

医薬品検索イーファーマトップ > 3999 他に分類されないその他の代謝性医薬品の一覧 > ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの医薬品基本情報

商品名 ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL 医薬品基本情報

薬効	3999 他に分類されないその他の代謝性医薬品	一般名	アダリムマブ(遺伝子組換え)キット
英名	Humira	剤型	キット類
薬価	91161.00	規格	80mg 0.8mL 1キット
メーカー	アッヴィ	毒劇区分	(劇)

ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの効能・効果

中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療、関節リウマチ、化膿性汗腺炎、壊疽性膿皮症、強直性脊椎炎、尋常性乾癬、膿疱性乾癬、腸管型ベーチェット病、乾癬性関節炎、非感染性後部ぶどう膜炎、非感染性中間部ぶどう膜炎、非感染性汎ぶどう膜炎、中等症又は重症の活動期にあるクローン病の(維持療法、寛解導入)

ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの使用制限等

1. 多発性硬化症又はその既往、脱髄疾患又はその既往、敗血症、重篤な感染症、活動性結核、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、うっ血性心不全

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

2. 脱髄疾患又はその恐れ・疑い

記載場所 使用上の注意

3. 軽度の化膿性汗腺炎

注意レベル 相対禁止

記載場所効能・効果

注意レベル 注意

4. 結核の既往、脱髄疾患の家族歴、脱髄疾患又はその恐れ・疑い、慢性炎症性疾患、PUVA療法を行った経験のある乾癬、免疫抑制剤の長期間投与経験、投与前にツベルクリン反応等の検査が陰性、サルコイドーシス、若年性特発性関節炎、感染症<重篤な感染症を除く>又はその恐れ・疑い、結核又はその恐れ・疑い、胸部X線上結核治癒所見、肺外結核の既往、胸部画像検査で陳旧性結核又はその恐れ・疑い、結核既感染又はその恐れ・疑い、結核患者との濃厚接触歴、B型肝炎の既往、B型肝炎ウイルスキャリア、HBs抗原陰性かつHBc抗体陽性、HBs抗原陰性かつHBs抗体陽性、免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎ウイルスキャリア、免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎ウイルスキャリア、免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎の現在、両質性耐炎の既往、汎血球減少又はその既往、重篤な血液疾患又はその既往、間質性肺炎の既往、うっ血性心不全、活動性の高い慢性炎症性疾患、免疫抑制剤治療の慢性曝露の慢性炎症性疾患

記載場所 使用上の注意

注意レベル 注意

ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの副作用等

1. 死亡、重篤な感染症、活動性結核、肺外結核、胸膜結核、リンパ節結核、脱髄疾患、多発性硬化症、視神経炎、横断性脊髄炎、ギラン・バレー症候群、脱髄疾患悪化、多発性硬化症悪化、視神経炎悪化、横断性脊髄炎悪化、ギラン・バレー症候群悪化、アナフィラキシー、重篤なアレルギー反応、重篤な血液障害、再生不良性貧血、汎血球減少症、血球減少症、血小板減少症、白血球減少症、顆粒球減少症、劇症肝炎、著しいAST上昇、著しいALT上昇、肝機能障害、黄疸、肝不全、B型肝炎ウイルス再活性化

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

2. 肺線維症、間質性肺炎、発熱、咳嗽、呼吸困難、呼吸器症状

記載場所 重大な副作用

頻度 5%未満

3. 敗血症、肺炎、重篤な感染症、日和見感染、結核、肺外結核、胸膜結核、リンパ節 結核、播種性結核、ループス様症候群

記載場所 重大な副作用

頻度 5%未満

4. 頭痛、自己抗体陽性、抗DNA抗体陽性、抗核抗体陽性、上気道感染、鼻咽頭炎、 咳嗽、肝酵素上昇、発疹、皮膚そう痒症、湿疹、発熱、注射部位反応、紅斑、そう 痒感、出血、腫脹、硬結

記載場所 その他の副作用

5. 気分障害、神経過敏、激越、落ち着きのなさ、神経感覚障害、錯感覚、睡眠障害、特発性血小板減少性紫斑病、ITP、APTT延長、眼刺激、眼炎症、視覚障害、眼球感覚障害、全眼球炎、虹彩炎、耳介腫脹、耳そう痒症、心停止、冠動脈不全、心嚢液貯留、血腫、血管閉塞、大動脈狭窄、大動脈瘤、肺水腫、咽頭浮腫、憩室炎、口腔内潰瘍、直腸出血、大腸炎、小腸炎、肝壊死、肝炎、B型肝炎再燃、血管浮腫、斑状出血、脂肪織炎、血管神経性浮腫、皮膚血管炎、苔癬様皮膚反応、横紋筋融解症、甲状腺障害、膀胱症状、尿道症状、腎臓痛、月経周期障害、インフルエンザ様疾患、サルコイドーシス

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

6. 不眠症、回転性めまい、浮動性めまい、感覚減退、脳出血、脳梗塞、味覚異常、ラ クナ梗塞、神経痛、健忘、筋萎縮性側索硬化症、脳虚血、頚髄症、頭蓋内動脈瘤、 頭蓋内圧上昇、片頭痛、腓骨神経麻痺、神経根障害、傾眠、くも膜下出血、振戦、 三叉神経痛、迷走神経障害、不安障害、譫妄、摂食障害、神経症、良性神経鞘腫、 意識消失、脳炎、錯覚、末梢性ニューロパチー、気分変化、体位性めまい、うつ病 、感情障害、構音障害、貧血、リンパ球数減少、好酸球数増加、白血球百分率数異 常、白血球数増加、リンパ球形態異常、血小板数増加、リンパ節症、リンパ節炎、 脾臓出血、脾臓梗塞、リンパ管炎、リウマトイド因子増加、RF増加、血中 β -D – グルカン増加、リンパ球百分率異常、リンパ球百分率増加、単球数異常、単球数 百分率增加、单球数百分率減少、大小不同赤血球陽性、赤血球連銭形成、赤血球数 増加、好中球数増加、血中免疫グロブリンE増加、リンパ球数増加、トロンビン・ アンチトロンビン3複合体増加、血中アミラーゼ増加、血中トリプシン増加、血中 トリグリセリド上昇、血中尿酸増加、血中コレステロール上昇、乳酸脱水素酵素上 昇、LDH上昇、体重増加、高血糖、CK上昇、CRP上昇、高脂血症、糖尿病、 体重減少、血中リン減少、食欲不振、血中アルブミン減少、総蛋白増加、血中カリ ウム減少、血中カルシウム減少、血中カルシウム増加、血中クロール減少、血中コ レステロール減少、血中ナトリウム減少、血中トリグリセリド減少、CK減少、総 蛋白減少、脱水、高カリウム血症、痛風、食欲亢進、肥満、低血糖、血中マグネシ ウム増加、血中リン増加、グリコヘモグロビン増加、結膜炎、眼異常感、麦粒腫、 難聴、中耳炎、耳鳴、眼瞼浮腫、外耳炎、白内障、耳不快感、耳出血、結膜出血、 眼脂、乾性角結膜炎、乱視、眼瞼炎、霰粒腫、複視、角膜炎、角膜症、高眼圧症、 光視症、網膜変性、網膜静脈閉塞、高血圧性網膜症、強膜出血、強膜炎、真珠腫、 緑内障、耳痛、角膜損傷、耳垢栓塞、角膜びらん、眼出血、硝子体浮遊物、耳感染 、聴覚刺激検査異常、流涙増加、霧視、一過性視力低下、網膜出血、眼圧上昇、高 血圧、動悸、期外収縮、低血圧、心房細動、狭心症、心弁膜疾患、不整脈、心房類 脈、心不全、心タンポナーデ、心血管障害、冠動脈疾患、心室拡張、左房拡張、フ ィブリンDダイマー増加、頻脈、血栓性静脈炎、動脈硬化症、出血、ほてり、不安 定血圧、末梢動脈瘤、静脈炎、壊死性血管炎、血管拡張、急性心筋梗塞、心電図異 常、レイノー現象、インフルエンザ、鼻炎、鼻漏、鼻閉、慢性気管支炎、喘息、気 管支肺炎、喉頭気管気管支炎、インフルエンザ性肺炎、鼻出血、特発性器質化肺炎 、発声障害、呼吸困難、中葉症候群、咽頭紅斑、くしゃみ、気管支狭窄、過換気、 胸水、胸膜線維症、胸膜炎、気胸、喘鳴、声帯ポリープ、百日咳、喀血、下気道炎 症、肺塞栓症、扁桃肥大、下痢、腹痛、歯周病、便秘、悪心、口内炎、腸炎、齲歯 …嘔吐、胃炎、口唇炎、腹部膨満、口腔ヘルペス、イレウス、胃不快感、ウイルス 性胃腸炎、痔核、食道炎、歯痛、歯知覚過敏、胃潰瘍、口腔カンジダ症、口内乾燥 、消化不良、歯肉腫脹、腹部不快感、腹部腫瘤、痔瘻、結腸ポリープ、腸憩室、十 二指腸潰瘍、十二指腸炎、心窩部不快感、胃ポリープ、消化管アミロイドーシス、 胃腸出血、歯肉形成不全、歯肉痛、舌痛、口の感覚鈍麻、過敏性腸症候群、食道潰 瘍、腹膜炎、肛門周囲痛、顎下腺腫大、舌苔、歯の脱落、食道静脈瘤、腹部膿瘍、 胃腸感染、ヘリコバクター感染、耳下腺炎、歯膿瘍、歯感染、血便、便通不規則、 歯不快感、口唇乾燥、耳下腺腫大、舌腫脹、歯の障害、カンピロバクター腸感染、 肛門周囲膿瘍、歯髄炎、膵臓良性新生物、腸管穿孔、肛門性器疣贅、肛門狭窄、横 隔膜下膿瘍、瘢痕ヘルニア、鼡径ヘルニア、胃酸過多、膵腫大、急性膵炎、直腸腺 腫、胃腸異形成、口唇痛、唾液腺炎、脂肪肝、血中ビリルビン増加、胆石症、アル コール性肝疾患、原発性胆汁性肝硬変、胆嚢ポリープ、肝臓うっ血、肝機能検査値 異常、ALP減少、胆嚢炎、胆管炎、皮膚白癬感染、紅斑、蕁麻疹、毛包炎、皮膚 炎、接触性皮膚炎、アレルギー性皮膚炎、皮膚乳頭腫、帯状疱疹、ざ瘡、皮膚真菌 感染、爪囲炎、皮下出血、脱毛症、皮膚潰瘍、皮膚乾燥、皮膚過角化、皮下組織膿 瘍、紫斑、感染性表皮嚢胞、伝染性軟属腫、皮膚細菌感染、手足口病、膿痂疹、膿 皮症、挫傷、結核菌皮膚テスト陽性、メラノサイト性母斑、脂漏性角化症、脂肪腫 、黄色腫、紅色汗疹、ヘノッホ・シェンライン紫斑病、膿疱性乾癬、多汗症、嵌入 爪、乾癬、皮膚水疱、褥瘡性潰瘍、皮膚嚢腫、発汗障害、皮膚疼痛、光線過敏性反 応、脂漏、皮膚びらん、皮膚剥脱、皮膚硬結、顔面腫脹、乾皮症、黄色爪症候群、 せつ、冷汗、面皰、皮膚エリテマトーデス、痂皮、皮膚小結節、皮膚肉芽腫、肥厚 性瘢痕、多形紅斑、爪障害、口唇色素沈着、禿瘡、背部痛、関節痛、骨折、四肢痛 、筋痛、骨粗鬆症、滑液嚢腫、腱断裂、骨密度減少、筋骨格硬直、変形性脊椎炎、 関節破壊、筋骨格系胸痛、筋骨格痛、環軸椎不安定、鼡径部腫瘤、椎間板突出、関 節腫脹、四肢不快感、腰部脊柱管狭窄、筋痙縮、筋力低下、頚部痛、骨関節炎、肩 回旋筋腱板症候群、筋肉減少症、関節炎、関節障害、四肢結節、脊椎すべり症、臀 部痛、椎間板変性症、関節周囲炎、肩痛、椎間板炎、関節捻挫、頚部腫瘤、筋炎、 手根管症候群、滑液包炎、ミオパチー、骨壊死、甲状腺腫、甲状腺機能亢進症、血 中ヒト絨毛性ゴナドトロピン増加、甲状腺機能低下症、副腎腺腫、クッシング様症 状、血尿、膀胱炎、女性生殖器系感染、蛋白尿、尿沉渣陽性、血中尿素增加、尿中 自血球エステラーゼ陽性、尿中ブドウ糖陽性、尿中ケトン体陽性、尿中細菌検出、 夜間頻尿、不正子宮出血、腎結石、尿路結石、腎膿瘍、血中クレアチニン増加、子 宮平滑筋腫、腎機能障害、頻尿、慢性腎不全、水腎症、腎梗塞、腺筋症、性器出血 、月経過多、前立腺炎、陰部そう痒症、腟分泌物、尿pH上昇、陰嚢水瘤、尖圭コ ンジローマ、淋疾、尿道炎、尿中結晶陽性、排尿困難、尿意切迫、腎血管障害、良 性前立腺肥大症、精巣上体炎、腟腫脹、前立腺特異性抗原増加、緊張性膀胱、無月 経、不規則月経、閉経期症状、倦怠感、浮腫、胸痛、季節性アレルギー、単純ヘル ペス感染、異常感、胸部不快感、ウイルス感染、悪寒、冷感、化膿、口渇、疲労、 腫瘤、顔面浮腫、熱感、低体温、治癒不良、異物感、潰瘍、食物アレルギー、抗酸 性桿菌感染、クリプトコッカス症、感染、転倒、背部損傷、創腐敗、CT異常、胸 部X線異常、免疫学的検査異常、全身性エリテマトーデス、線維腺腫、乳房良性新 生物、乳房痛、乳頭痛、側腹部痛、真菌感染、腋窩痛、細菌感染、疼痛、圧迫感、 腫脹、金属アレルギー、大腸菌感染、無力症、成長遅延

記載場所 その他の副作用

頻度 5%未満

7. 抗体が産生 **記載場所** 使用上の注意

8. 活動性結核 記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

9. B型肝炎ウイルス再活性化 記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

10. B型肝炎ウイルス再活性化、致命的 記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

11. 結核、肺炎、敗血症、重篤な感染症、脱髄疾患、脱髄疾患悪化、悪性腫瘍、真菌感染症、日和見感染症、致命的感染症、播種性結核、粟粒結核、肺外結核、胸膜結核、リンパ節結核、死亡、活動性結核、感染症、感染症増悪、悪性リンパ腫、紅斑、発赤、疼痛、腫脹、そう痒、出血、自己抗体発現、抗核抗体発現、乾癬悪化、乾癬、膿疱性乾癬、サルコイドーシス悪化、皮膚症状、肺症状、眼症状、血中濃度低下、抗核抗体陽性化、ANA陽性化、ループス様症候群、うっ血性心不全悪化、心不全症状悪化、死亡率上昇、リンパ腫、非黒色腫皮膚癌、乳癌、大腸癌、前立腺癌、肺癌、黒色腫皮膚癌、中和抗体陽性化

記載場所使用上の注意

頻度 頻度不明

12. 抗体が産生

記載場所 使用上の注意

頻度 5%未満

ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの相互作用

1. 薬剤名等: 生物製剤

発現事象 - 投与条件 -

理由・原因・指示・禁止

2. 薬剤名等: アバタセプト

発現事象 感染症、重篤な感染症 **投与条件** 関節リウマチ

理由・原因・指示・禁止

3. 薬剤名等: 生ワクチン

発現事象 感染症 **投与条件** -

理由・原因 リスクを否定できない 指示 禁止

4. 薬剤名等 : 免疫抑制剤の長期間投与経験

発現事象 - 投与条件 -

理由・原因・指示・注意

5. 薬剤名等: PUVA療法を行った経験のある乾癬 発現事象 投与条件 理由・原因 -指示 注意 薬剤名等 : 免疫抑制作用を有する薬剤を併用 6. 免疫抑制作用を 発現事象 乾癬、膿疱性乾癬、乾癬悪化 投与条件 有する薬剤を併 用 注意 理由・原因 -指示 薬剤名等 : 免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎ウイルスキャリア 発現事象 致命的、B型肝炎ウイルス再活性化 投与条件 理由・原因 -注意 指示 薬剤名等 : 免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎既往感染 8. 発現事象 致命的、B型肝炎ウイルス再活性化 投与条件 理由・原因 -指示 注意 薬剤名等 : メトトレキサート 9. 本剤のクリアランスが低下 発現事象 投与条件 注意 理由・原因 -指示 10. 薬剤名等: 紫外線療法 尋常性乾癬、膿 疱性乾癬、乾癬 発現事象 投与条件 性関節炎 注意 理由・原因 -指示 薬剤名等 : 全身療法 11. 尋常性乾癬、膿 **疱性乾癬、乾癬** 発現事象 投与条件 性関節炎

ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mLの配合変化

1. 薬剤名等: 他の薬剤

理由・原因 -

 発現事象
 投与条件

 理由·原因
 指示
 禁止

注意

指示



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.